

事務事業名	健康増進施設運営委託事業				担当	健康福祉部 健康増進課 成人健康係		
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり			電話番号	0285-83-8122		
施策名	6	健康づくりと適切な医療の確保			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	真岡市健康増進施設真岡井頭温泉の設置及び管理条例					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成8 年度～）		
予算科目	1. 一般会計	4. 衛生費	1保健衛生費	1保健衛生総務費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	市民の健康増進を図るため、平成8年5月に建設をした健康増進施設真岡井頭温泉の運営・管理を第三セクターもおか鬼怒公園開発（株）に委託をし、真岡井頭温泉として営業を始める。建設費約30億円。平成18年度より、指定管理者制度を導入しもおか鬼怒公園開発（株）を指定管理者に指定した。これにより真岡井頭温泉の維持管理、利用の許可、運営もおか鬼怒公園開発（株）に行わせている。もおか鬼怒公園開発（株）の中期計画では、入館者380,000人目標としている。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 24年度実績 指定管理者からの報告の受理、変更の承認。 施設の修繕計画に基づく修繕を実施。 指定管理者モニタリングを実施。 25年度計画 平成24年度と同様。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)	
	ア 温泉の利用者数(入館者)	人	341,879	317,631	302,210	324,655	347,380	
	イ 市民の温泉利用者数	人	145,796	134,375	133,820	127,667	121,434	
	ウ 市民のパーデプール（全館）利用者数	人	34,036	34,282	24,620	29,361	34,940	
エ								
オ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)	
	ア 市民数	人	82,997	82,584	82,126	81,511	80,929	
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 温泉やパーデプールを利用することによって、健康を増進してもらう。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)	
	ア 市民の温泉利用者数/市民数	%	175.7	162.7	162.9	156.6	150.3	
	イ 市民のパーデプール利用者数/市民数	%	41.0	41.5	30.0	36.0	42.0	
	ウ							
エ								
オ								
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 健康な状態で生涯を暮らしてもらう。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)	
	ア 温泉を利用し健康増進ができた人の割合	%	100	100	100	100	100	
	イ							
	ウ							
エ								
オ								
(2) 総事業費の推移		単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	3,593	10,780	10,780	0
		一般財源	千円	26,649	31,479	29,829	21,354	0
	事業費計(A)	千円	26,649	35,072	40,609	32,134	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	0
		延べ業務時間	時間	140	140	140	140	0
		人件費計(B)	千円	568	598	594	588	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	27,217	35,670	41,203	32,722	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成8年5月に、健康増進のため温泉施設を建設し、第三セクターに運営を委託した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	<ul style="list-style-type: none"> 地方自治法の改正に伴い、平成18年4月より、指定管理者制度に移行した。 平成20年度に指定管理者選定委員会を開催し、平成21年度から5年間の指定管理者を選定した。 平成22年度から、省エネルギー・省CO2・省コスト対策として、ヒートポンプシステムを導入した。 平成23年3月11日の東日本大震災により温泉施設及びパーデプールが被災し、一時期休館となった。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民の健康増進を図ることは、市の政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民の健康増進を図ることは、行政の責務である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 市の施策である健康増進を促進させるための事業であり、適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 平成18年度より指定管理者制度に移行して事業を実施しており、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 市民の健康増進に影響が出るため、廃止・休止はできない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 指定管理者との協定により実施しているので、削減はできない。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 最小限の人件費であり、削減はできない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 市民全体の健康増進を目的としており、公平・公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							